

平成24年9月期 (第82期:2012年度)
決 算 説 明 会

2012年11月27日

株式会社ニックス 〔証券コード4243〕



NIX, INC.

CONTENTS

1. 平成24年9月期(第82期:2012年度)決算総括
2. 中期展望と平成25年9月期(第83期:2013年度)
業績予想
3. トピックス

1. 平成24年9月期(第82期:2012年度) 決算総括

➤ 決算概況（連結）

単位：百万円

	H24年9月期 (第82期:2012年度)	H23年9月期 (第81期:2011年度)	実績 増減	増減率
売上高	3,714	3,774	△60	△1.6%
営業利益	60	62	△2	△3.6%
経常利益	43	50	△7	△12.8%
当期純利益	93	31	62	199.6%

◆ 事業環境 ◆

新興国市場が伸長する一方、円高/デフレ基調の長期化、欧州債務危機・中国経済減速などによる世界景気の減速

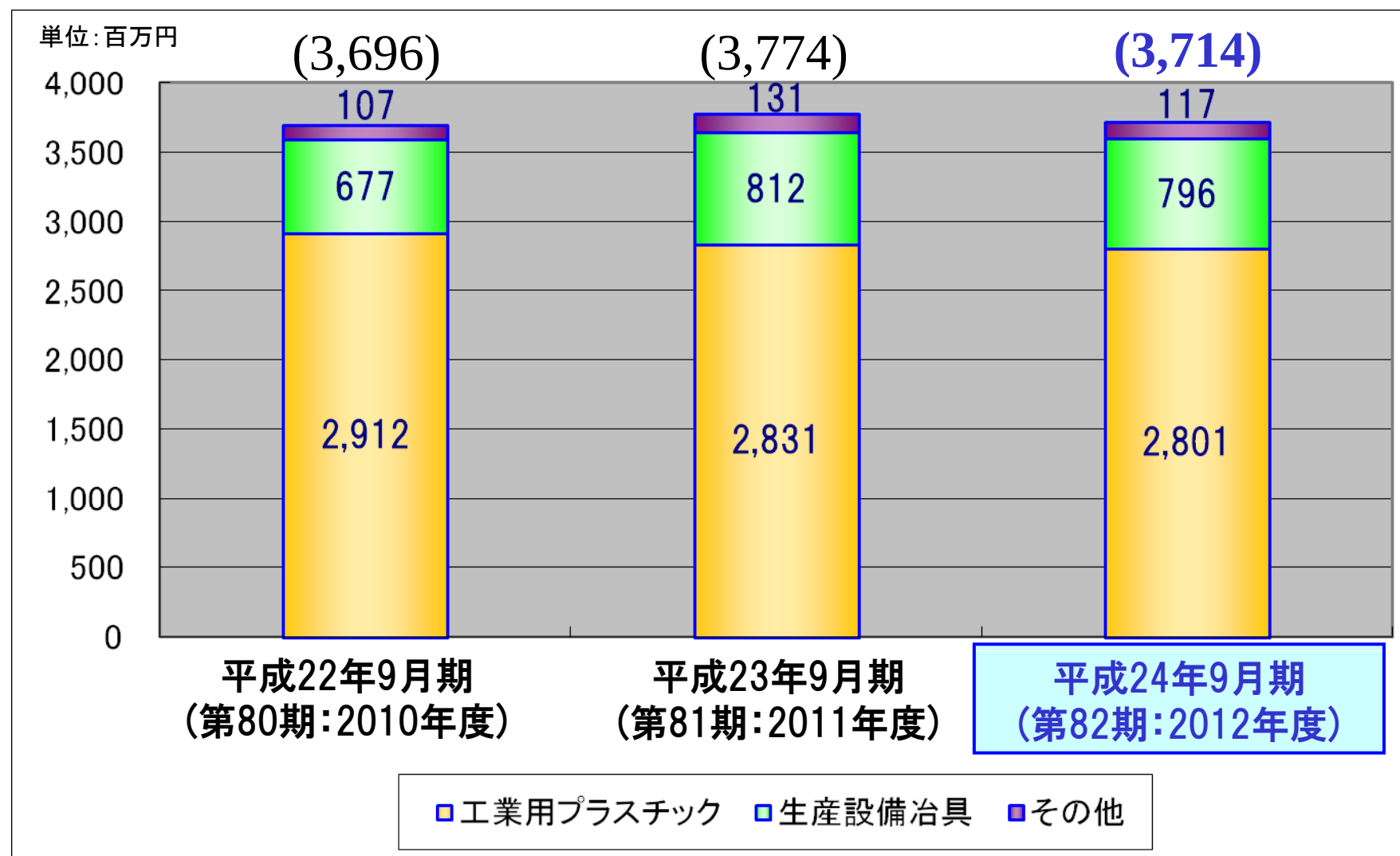
[売上減インパクト]

・円高基調に伴う為替インパクト、投資抑制、タイの洪水の影響による減産 など

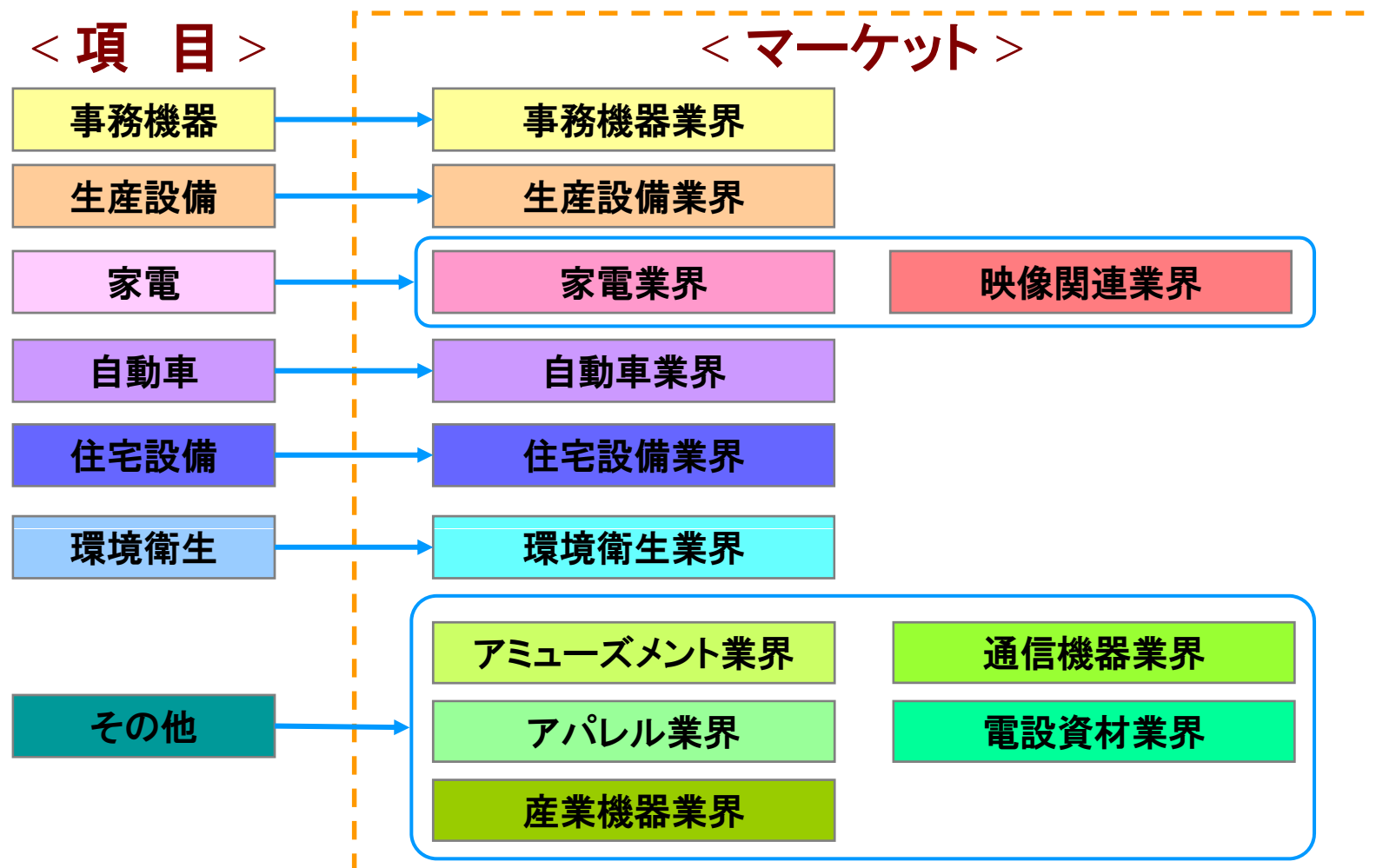
[損益減インパクト]

・円高基調に伴う為替インパクト、投資有価証券評価損 など

製品別売上高構成（連結）



➤ 売上マーケット構成



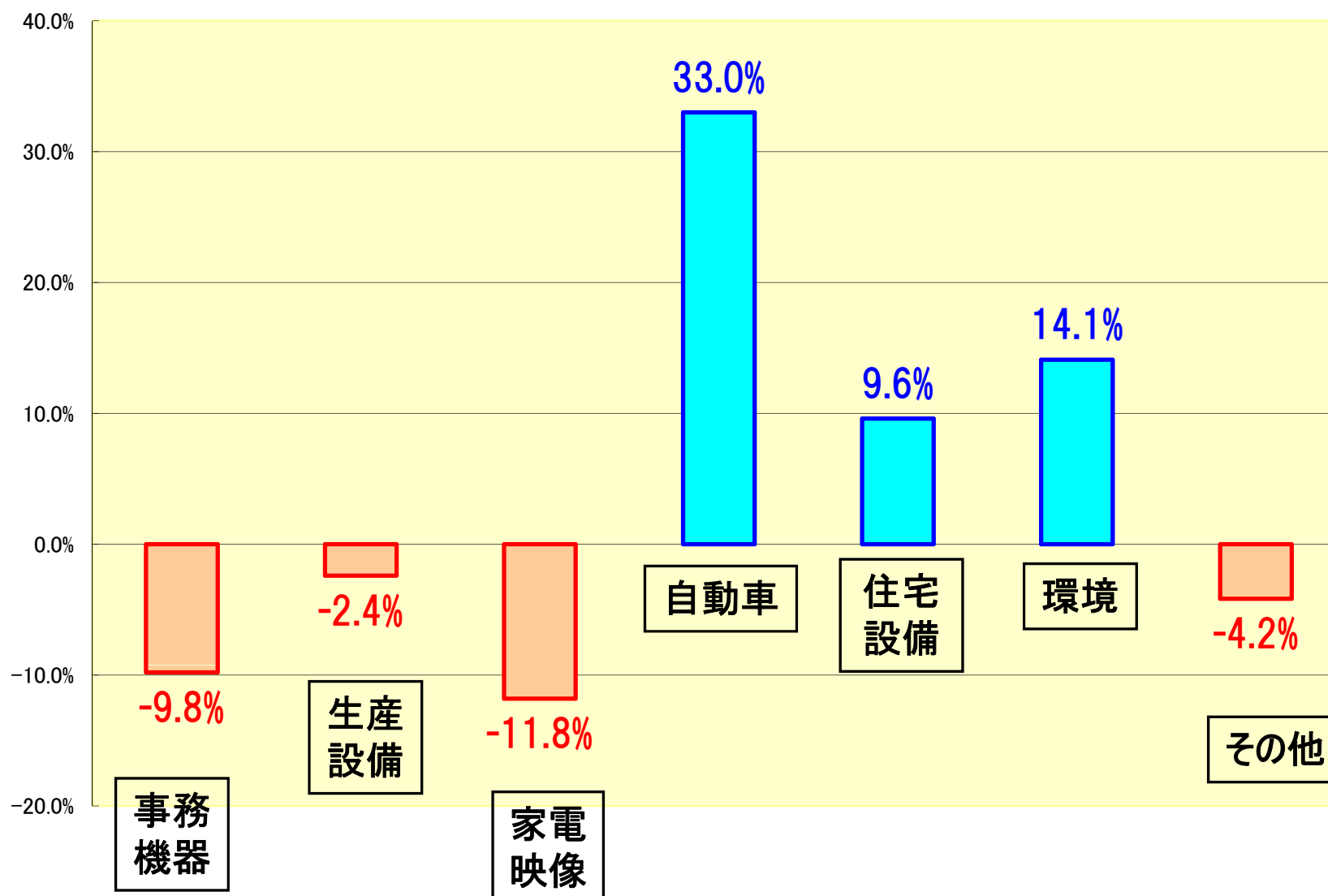
ご採用頂いている主なエンドユーザー様

敬称略、順不同

<http://www.nix.co.jp>

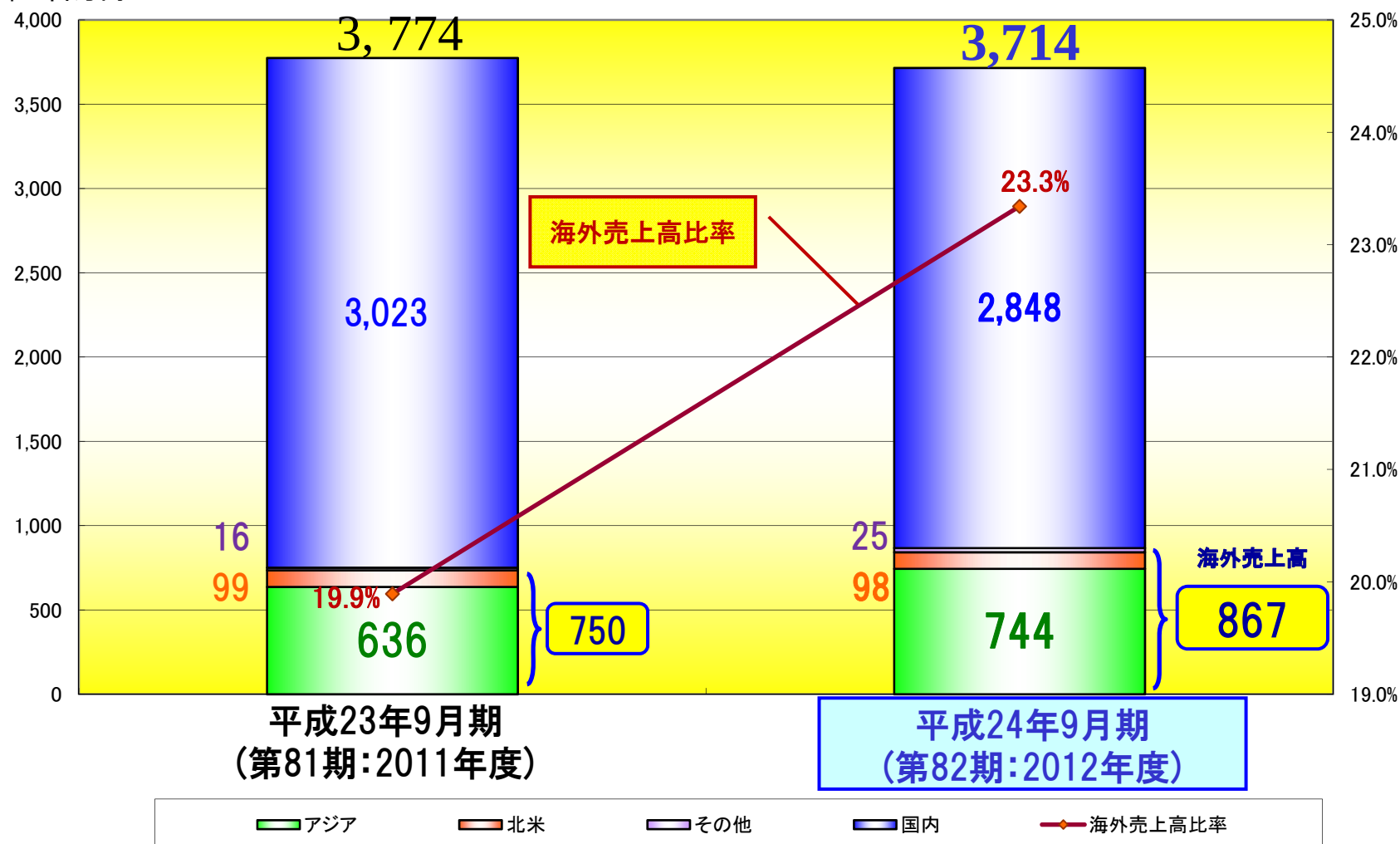
事務機器関連	        
家電・映像機器関連	      
輸送機器関連	        
住宅設備	        
環境衛生	   
その他 産業機器/電設資材 通信機器/半導体設備 アミューズメント/アパレル/ 食品	          

➤マーケット別売上動向 — 前年同期比（連結）



➤ 地域別売上高推移（連結）

単位：百万円



➤ 資産概況（連結）

単位：百万円



	H23年9月期 (81期：2011年度)		H24年9月期 (82期：2012年度)	
	(H23/9期) 3/31	(H23/9期) 9/30	(H24/9期) 3/31	(H24/9期) 9/30
総資産	4,648	4,491	4,492	4,323
純資産	2,067	2,082	2,218	2,173
自己資本比率	44.1%	46.4%	49.4%	50.3%
1株当り純資産 (円)	899.69	905.89	965.32	945.85

2. 中期展望と平成25年9月期（第83期：2013年度）業績予想

➤ 中期展望

－ 2014年度に向けた展望 －

(1) 基本戦略

- ・アジア市場重視
- ・素材機能による製品の高付加価値化
- ・面ビジネス展開による拡販

(2) 2014年度目標

- ・連結売上高 : 2013年度比 1.5倍
- ・連結経常利益 : 2013年度比 2.8倍
- ・自己資本比率 : 50%

(3) 課題

- ・NIXAM製品及びマガジンラックの拡販
- ・ASEAN市場での更なる拡販



－ 2013年度 : 創立60周年目を迎え、更なる躍進の年度 －

➤ 平成25年9月期（第83期：2013年度）重点施策

- ◆ 全方位受注
高付加価値製品に止まらない受注領域の拡大



- ◆ 社内・外のフレキシブルかつスピーディーな生産体制の確立



- ◆ 現地化加速
現地調達、現地生産、現地販売に加え現地設計力の強化体制に向けたスタート



- ◆ アジアでの拡販加速
ファスナーなどに加え廉価版マガジンラックの拡販



- ◆ 新ビジネスの受注拡大
深耕してきた市場での重点テーマのビジネス具現化



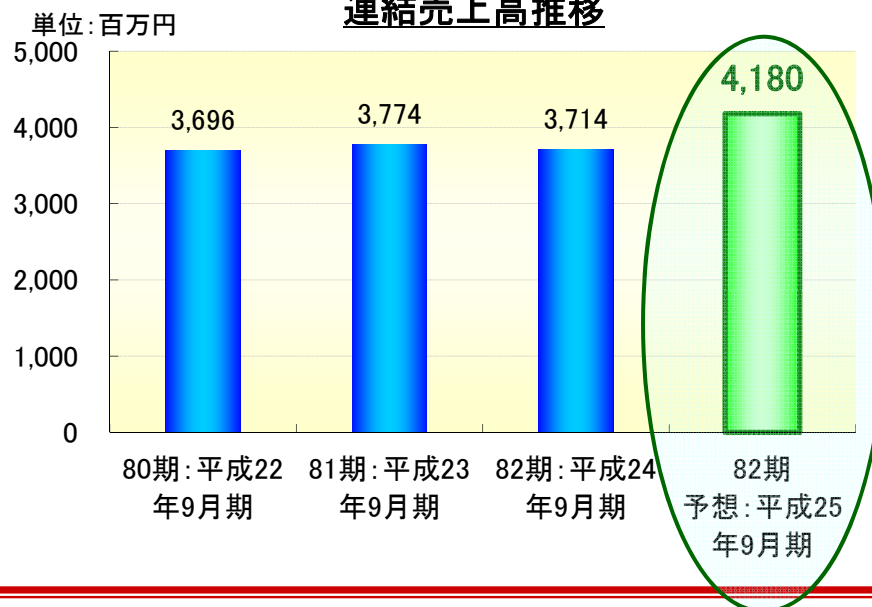
➤ 平成25年9月期（第83期：2013年度）業績予想（連結）

単位：百万円

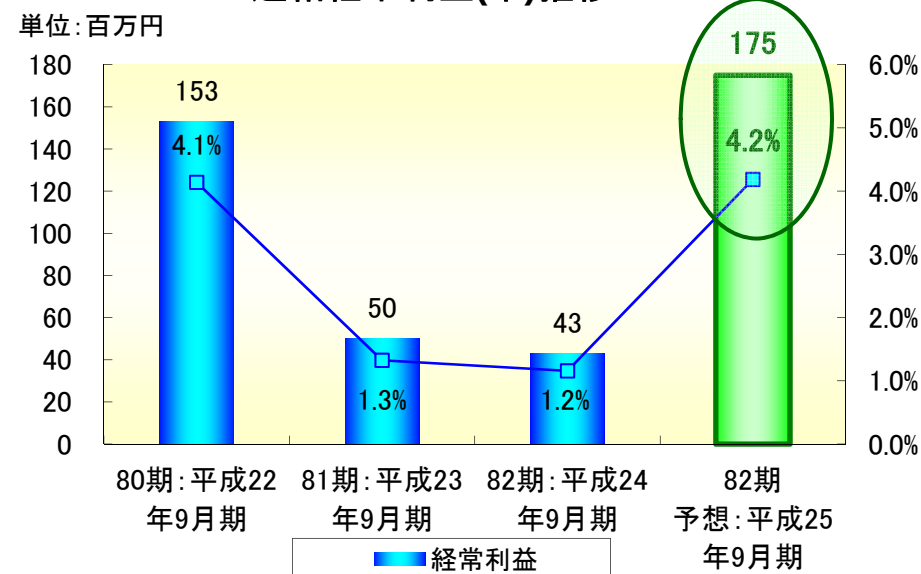
	83期予想 (H25/9期)	82期 (H24/9期)
売上高	4,180	3,714
営業利益	180	60
経常利益	175	43
当期純利益	163	93

想定為替レート：80円／1米ドル

連結売上高推移



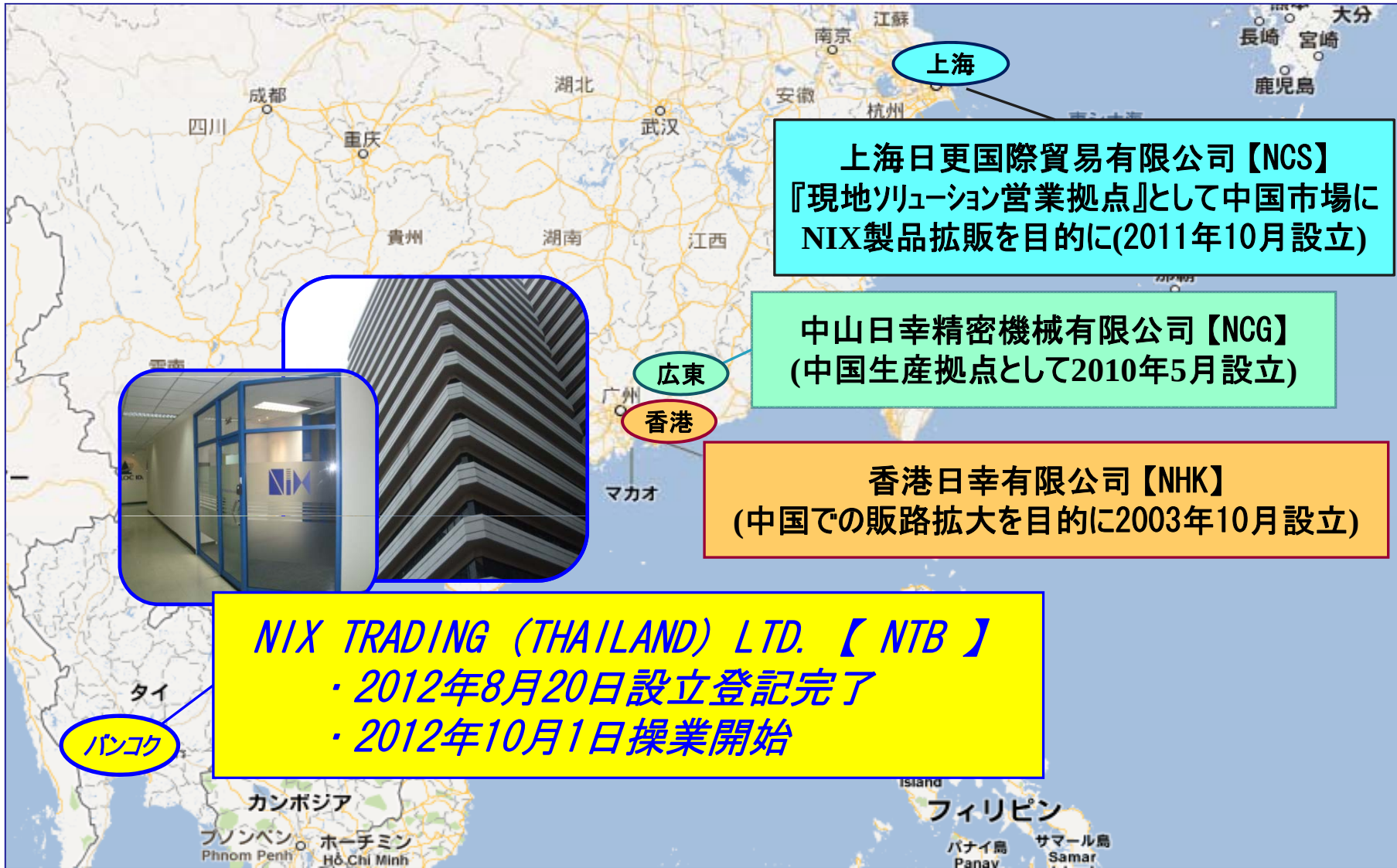
連結経常利益(率)推移



3. トピックス

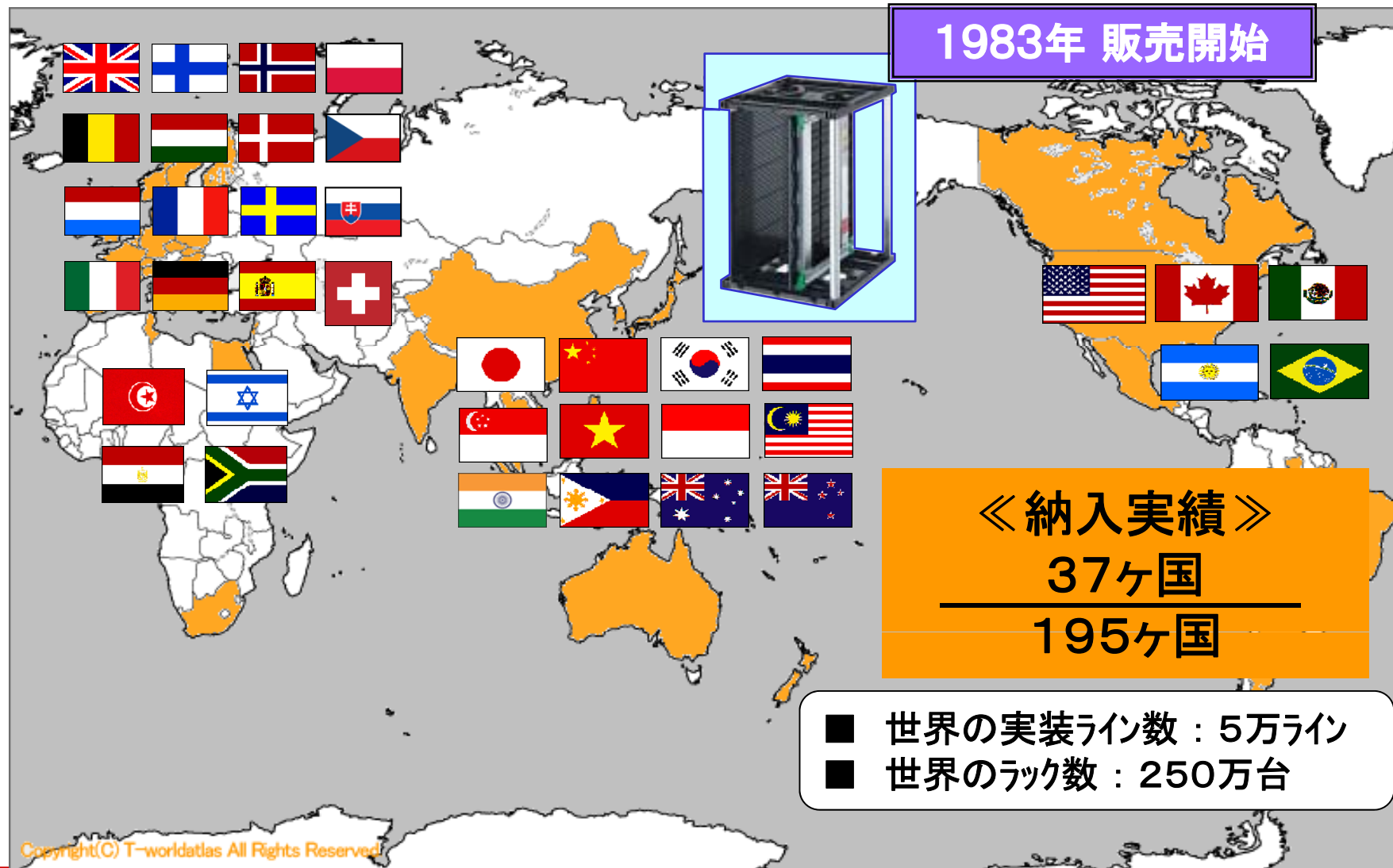
- (1) グローバル展開 (アジア戦略)
- (2) ASEANにおけるラック拡販
- (3) 防虫忌避材(ARINIX)の応用展開

(1) グローバル展開 (アジア戦略)



(2) ASEANにおけるラック拡販

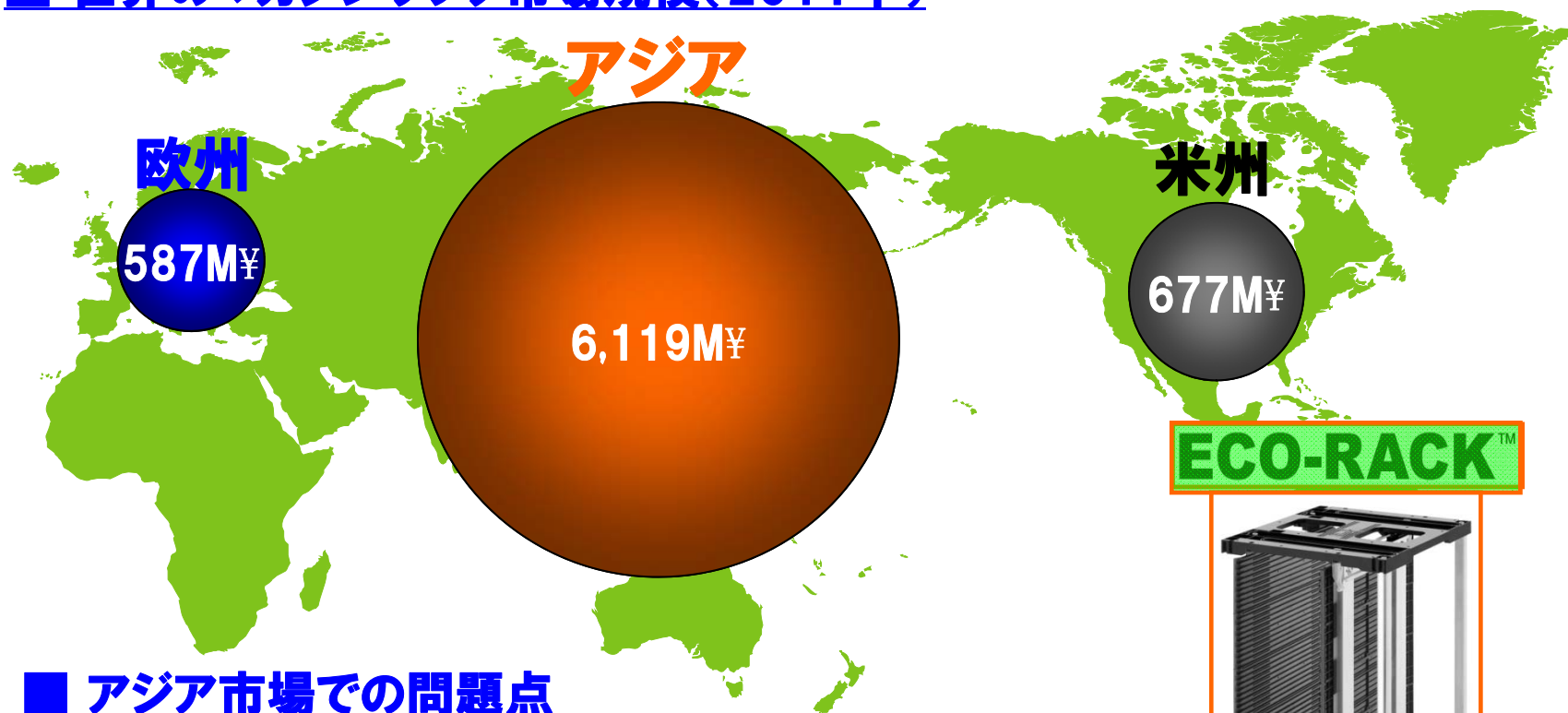
ニコラックが使われている世界の国々



廉価版マガジンラックの拡販

■ 世界のマガジンラック市場規模(2011年)

[日本ロボット工業会2010年版「地域別マウンタ出荷台数」をベースに試算]



■ アジア市場での問題点

安価なコピー品にシェアを取られている。

ECO-RACK™



アジア市場での廉価版マガジンラックの拡販が不可欠

(3) 防虫忌避材 (ARINIX) の応用展開

■ 現在までの実績

ホームセンターでの販売開始



ウォーターサーバー (JWSA協会) での正式採用



■ 素材の応用展開



NIXは、
“キラリと光る技術によってお客様の製品を
陰からデザインする価値創造企業”として

「オンリーワン製品」による、イノベティブ・ソリューションを提供し、

「NIXの技術」を、世界のマーケットに展開すべく

これからも努力を続け、NIXの原点である
「Nothing to Something・・・(無から有を生み出す創造力)」
を発揮してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます



NIX, INC.

平成24年9月期(第82期) 決算説明会

2012年11月27日